

令和3年度

第43回北海道管楽器個人コンテスト・北海道アンサンブルコンテスト 函館地区大会

< 実施要項 >

◎状況によっては開催が中止となったり、開催方法が変更（動画審査や無観客による実施等）となる場合もあることをご了承ください。

1 日時・運営について

	各係集合	開場	開演	責任者
令和4年1月8日(土)	8:30	9:30	10:00	高橋聡・高久・古川
9日(日)				高橋聡・中條

※係集合場所は『地下ギャラリー』 ※駐車場係の集合時刻は、11:00（本部へ）

※本部は『地下ギャラリー』の奥に設置 運営上の報告・連絡・相談を（総務又は庶務担当者が常駐）

2 受付について

(1) **受付場所** 団体受付は地下・ギャラリー奥の本部 指定された時刻までに

(2) **受付内容**

① **健康チェックシート**の提出（出演者・伴奏者・顧問(引率者)）

② **参加料**支払い 出演者1名 2,000円 個人・アンサンブル一括して

③ **指定席券代**の精算

※入場(鑑賞)者数の報告を受け、事前に各団体に指定席券を送付

④ **舞台配置図**の提出 個人・アンサンブル共に全団体2部(コピーして)

⑤ **プログラム**(出演人数分)の受け取り

※伴奏者・顧問(引率者)・所属団体長の分もプラスします

※出演者や顧問も会場(客席)に入ることはできませんので、出演者入場券もありません。

3 会場及び演奏について

◎各部屋への入室前に、**手指の消毒**をする また、演奏時以外は、**マスクを着用**

◎ドアの開閉は、係員が行う（手袋着用にて）

◎換気をこまめに行い、使用したピアノ・椅子・譜面台はその都度係が消毒する

(1) **控室**（地下ギャラリー 食事不可） ※机・椅子は配置しない ※パーティションの利用

①受付後、荷物・楽器ケース等をまとめて置く 貴重品は各自で管理

②**混雑を避けるため、指定時刻に合わせて入館し、演奏後すぐに退館する**

③係(誘導係)の指示に従い移動（控室⇒リハーサル室⇒チューニング室⇒舞台袖⇒演奏⇒控室）

※誘導は、各部屋(の前)で声かけのみ 出演者は各自で移動

④リペア（ヤマハさんが緊急の修理・調整の対応をしてくださる）

(2) **リハーサル室**

①入室は3団体まで 他団体も入っているの、譲り合って使用

②**楽器にたまった水は、各自持参のペットシートに**

※譜面台は配置しない 椅子はチューバ等の奏者用に、係に依頼し用意してもらう

(3) **チューニング室**

①A：会議室 B：楽屋1号

※管楽器個人用に、2室共電子ピアノを設置 使用後、係がピアノ・椅子の消毒を行う

※譜面台は配置しない 椅子はチューバ等の奏者用に、係に依頼し用意してもらう

(4) **舞台袖**

①舞台係が譜面台・椅子の確認をする（譜面台は使用しないことを基本とするが、必要に応じ対応する）

(5) **演奏**

①ステージ上での「チューニング」は禁止

②舞台下手から入場 「はじめの礼」はなし

③アナウンスのあとに演奏を始める

(6) **演奏後**

①舞台上手から退場 1階ホワイエを通過して控室(地下ギャラリー)へ

(7) 審査発表・賞状受け渡し

①審査発表は、連盟 HP にて行う

②賞状・講評・代表団体関係の書類は、郵送する

※係等でホールに残っている団体の理事へは、審査発表後に本部で手渡す。

4 打楽器使用団体について

(1) 大型トラック・バス 使用の場合

①駐車許可証(打楽器・管打アンサンプルのみに配付)をフロントに置く

②専用ゲート(道立美術館側)から入場し、**専用の駐車スペース**に(係員の指示)

③ゲートの開く時間 両日共に 昼休み中(時間帯は、タイムスケジュール確定後にお知らせ)

④駐車場内での移動、場合によっては芸術ホールの駐車場から離れた場所への移動が必要になる可能性もあるため、運転手と確実に連絡がとれるように

(2) 搬入場所・時間

①トラックヤード(舞台上手横) 又は **楽屋出入口**(南側出入口 右)から

②搬入時間は、「タイムスケジュール」を確認

(3) 楽器置き場

①舞台裏、団体ごとの指定場所へ

②打楽器など大型楽器を置いておくスペースが限られているので、駐車場でトラックに積んだまま待つ可能性もある

③舞台裏が密にならないよう、補助員は必要最小限の人数になるよう配慮を

※打楽器を使用する団体は、「打楽器搬入方法等調査票」に補助員の数を記入する(10名以内)

(4) 打楽器のチューニング・リハーサル

①チューニングは、開演前 又は 昼休み中に舞台裏(指定の楽器置き場)で

※時間が足りない場合は、楽屋ロビーで

②リハーサル室・チューニング室へは、小さな楽器(持ち運びできる)のみ移動可 大型楽器は舞台裏待機

(5) 打楽器の搬出

①演奏後、楽屋ロビー横の楽屋出入口から搬出・積み込み 速やかに駐車場を出る

②専用ゲートは、その都度開ける(係員に声をかける)

5 家族・関係者(入場者)へのお願い

<感染拡大防止に係わるお願い事項>

◎受付にて「**健康チェックシート**」提出が、入場の条件であることの徹底

◎発熱・咳等の風邪症状がある方の入館はご遠慮いただく

◎入館時および退館時の手指のアルコール消毒または手洗い

◎館内では、マスクの着用・咳エチケットの実施

◎近距離(手を伸ばしたら届く距離)での会話を控える

◎他の方との身体距離(最低1メートル、なるべく2メートルを目安)の確保

(1)「録音機材」「カメラ類」「ゲーム機」の持ち込みは禁止

(2)会場内では携帯電話の電源を切るよう、入場者へ連絡の徹底を

(3)客席・ホワイエでの飲食は厳禁 演奏中に席を立たないなど、マナーの啓発を

(4)未就学児(小学生未満)の入場はお断り(審査の妨げにならないよう)

6 その他

(1)仮プログラムで、名前等ミスプリントがあった場合は、下記まで連絡を

函館市立高丘小学校 高橋 聡(担当副理事長)

電話: 0138-57-3381(高丘小) 090-3897-2260(高橋) mail: satoshi_clahashi@yahoo.co.jp

◎12月17日(金)まで お願いします。

(2)演奏会等のチラシ入れは、受け付けない